



チャーチル会東京会報2025年10月号

Churchill Club Tokyo Newsletter October 2025



10月度 幹事会議事録

令和7年10月11日(土) : 13:00~15:00

場所: 美連 5F談話室

出席者: 高橋幹事長、浅見、武内、田中、峰岸、美原
(欠席: 小田、越智、相楽、若色)

議事

1: 来年3月の美連閉鎖に伴う代替アトリエ探しの状況と今後の進め方(高橋、武内、浅見)対応を開始し、23区内で、めばしい貸アトリエの調査を実施中。現況を報告

Net情報から、収容人員、床面積、設備内容、時間単価(3000円/h、h2以下)の目標値に合う物件を拾い出し、現調を実施。その結果、メガネにかなう場所は数十件の情報検索結果の中で唯一、下記の一件のみであった。

(該当物件): 「アトリエ神楽(こうらく)」

大田区蒲田3-1-5 代表: 植田多帆氏

JR蒲田駅、京急蒲田駅からそれぞれ1Km弱、父君(植田寛治氏)が画家で、アトリエ兼保管庫として建設し、没後、ご子息多帆氏が相続し、管理運営をしている。永らく銀座で慣れ親しんだ体験から、会員全員の満足は得にくいかもしれないが、現状の美連での環境により近い物件として推奨でき、賃貸料もオーナーの特別な計らいで30%OFFとしてもらい、現状(美連)の賃貸料より若干安価。調査時間はまだまだあるので継続調査するとして、まずは本案件を押さえ、取りあえず来年4月から、単年契約することを提案。

☞ 幹事会了承

なお、今後物件調査は継続することとし、アップデートな情報収集に努める。会員との情報共有が重要なことから、会報で周知を図るとともに臨時総会を招集し状況の説明と会員の了承を得た上で進めることとした。

2: 新年会について

令和8年の新年会は1月10日または17日または24日を候補日として、富麗華での開催を越智幹事から打診願う。田中幹事から越智幹事に申し入れすること。☞ 幹事会の後、早速田中幹事から越智幹事に問い合わせ、1月10日で予約完了との連絡あり。

3: 展覧会の予定(武内)

* 第52回「小品展」を12月7日~13日、東京交通会館「ゴールドサロン」で実施

* 第104回絵画展は2026年5月24日~5月30日に交通会館で実施の予定。

* 12月の案内葉書の絵は美原会員の作品とする。各会員へのリマインド実施の予定

* 12月の幹事会は展覧会とバッティングしないよう配慮の事・・・総務了解。

4: CCヨコハマとの懇親会(10月22日開催予定)

* 当日常世先生からご講話を戴く。横浜中華街・福臨閣にて開催。CC東京からの参加者は現在13名、CCヨコハマからは20名の参加予定。

5: 新入会員候補の入会審査を幹事会承認

黒岩亜純氏(56才)及び横山健太郎氏(49才、ともに佐藤会員の紹介による)の入会手続きが完了し幹事会にてゲスト招聘が承認された。即刻、幹事長から連絡し、次回アトリエ(10月25日)からゲスト会員としてお招きする。

6: この度新会員になられた方の役割は各幹事の意向と本人の希望を汲み、下記の通りとする。

森本会員・・・展覧会T

柴 会員・・・アトリエT

高田会員・・・会合スケッチT(田中幹事と

高田会員とすり合わせの結果最終決定)

☞ 幹事会了承

7: 本年度の9月時点の入出金状況

相楽会員の資料(現時点における収支及び会費納入状況)に基づき幹事会確認。なお、会費未納者については会計幹事から確認・督促すること。このうち永田会員についてはその扱いに意見があったが、状況確認も含めて総務預かりとした。

8: 全国大会のこと

2026年4月12日に恵那において開催される予定の全国大会についてはすでに幹事長から会員宛に案内パンフレットが送られているので、これに基づき参加希望を総務でまとめる。本年11月中に参加者の取りまとめをし、一括申し込みする予定。

私が絵習いを始めたきっかけ 伊藤宏美

私がチャーチル会に入会したのは、今から45年位前になるかと思えます。はっきり覚えていません(笑)。主人の赴任先シンガポールから戻り、何か趣味をと考えていました。

絵を描くことは好きで、シンガポールではゴルフとブリッジ・マージャンと時々中国人の絵の先生に習うという遊びばかりの毎日でした。二人の子供達は日本人学校に通い、家は「あまさん」という呼び方のお手伝いさんが泊まっていました。食事のことも掃除もすべて「あまさん」任せで、私はただ遊んでいたという生活でした。5年と4カ月。主人は心配していました。日本に帰宅したら主婦の生活ができるのかなあ・・・と。切り替えはちゃんと出来ましたよ(笑) ゴルフはお金がかかり過ぎて出来ませんでした。マージャンとブリッジは週一回くらいでやっていました。でも絵の勉強をやりたいなと思っていた時、社宅(古河電工)にいたときの友人が絵の先生を知っているからと紹介していただいたのが、益田先生(桑子おばさま)でした。もちろん入会の時は今と似たきまりがありました。が、無事入会することが出来ました。考えたらあの頃から今のアトリエに通っているのですね。あのアトリエがなくなるというのでとてもショックを受けています。

益田先生はとてもやさしく、桑子おばさまもとても楽しい方でチャーチル会に入れてよかったと思っています。今はお二方もいらっしやらない。あれから45年、本当に月日の経つのは早いもので会員の方々も年をとってしまい、アトリエの階段もやっとの思いで上るといふ方々がいいます。でも皆さんとてもよい方ばかりで、毎回楽しく銀座まで通っています。先生方も少しずつ変わったりしていますが、勉強させてもらっています。

年二回の展覧会も必死で描いて、皆さんに観てもらっている状態です。私の人生の大半がチャーチル会と共にあったような気がします。いつまで行けるかわかりませんが、歩ける限り頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

2026年度 新年会 田中

来年早々の新年会は1月10日、11:30~例年と同じ「富麗華」で開催されます。

アトリエの予定 担当:田中

- 11月08日(土) 3:30~6:30.....山本先生
モチーフ当番.....渡邊
おやつ当番:.....峰岸
- 11月22日(土) 3:30~6:30.....北条先生
モチーフ当番:.....浅見
おやつ当番:.....美原
- 11月29日(土) 3:30~6:30.....常世先生
着衣着物
おやつ当番:.....森本
- 12月13日(土) 小品展開催中
- 12月20日(土) 3:30~6:30.....北条先生
モチーフ当番.....伊藤
おやつ当番.....リタ
- 12月27日(土) 3:30~6:30.....常世先生
モチーフ当番.....宇井
おやつ当番.....若色

南イタリアの世界遺産を巡る旅(美原)

先月の9月6日~14日、南イタリアに旅行しましたので、スペースが空きましたので、その時の写真の一部を載せていただきます。



世界遺産のマテーラ

世界遺産のアルベロペッロ



編集後記: 蒸し暑い夏を終え、やっと過ごしやすい日々になりました。この春に痛めた半月板損傷もまだ100%完治ではありませんが、階段は別としてやっと何とか普通に歩けるようになりました。5月中旬まで自由に歩けず遠出も出来なかった為、今までTVなどほとんど見なかったのですが、なんとNHK・東京TVを中心に番組録画して見る習慣になってしまいました。特に月~金の13:40分からの「午後のロードショー」を毎回見ることになってしまい、この編集後記を書いている時点で計115作品、劇場映画鑑賞を含めるとなんと195作品を見ていたことになり、自分でもさすがに驚いています。さて年末までにどのような記録が.....美原